



高等部

当校の第10年生～第12年生課程は、学校を卒業して外の社会に出て行く支援をすることを念頭に組まれています。

学業的に綿密で、手厚い支援体制が整った環境で、教師たちは生徒たちに自らにチャレンジすることを促し、大学での勉強や就職、人生のチャレンジに勇気と自信を持って向かっていける素地を育みます。批判的で自立的な思索を評価し、全ての生徒が、思春期から青年期への移行時に極めて大切な自信を積めるよう努力します。

高等部を通じて「メンター」制度があり、各生徒の個人的福利に責任を負っています。メンターは自分の生徒と強い絆を築き、それぞれの成長や福利に影響を与える事物に関心を払います。毎日生徒たちと時間を過ごし、それぞれの個人的興味や環境、長所短所、学業成績を深く理解します。

高等部の生徒は提供されている多種多様な課外活動に積極的に参加し続けるよう促されます。それは、特にこの時期の生徒たちにとっては、学業とその他の生活とのバランスを保つことが決定的な重要性を持っているからです。

VCEに加えて、当校では国際バカロレア・ディプロマプログラム (IBDP) を履修することもできます。IBDPは、世界中の一流大学で最も認められ、評価されている大学入学資格です。35年前、当校はビクトリア州で初めて、全国でも二番目に早くIBDPを導入しました。それ以来、同プログラムの人気はますます高まり、2018年度は第12年生の三分の一が大学進学経路としてIBDPを選択するまでになっています。幅広い学習課目が用意され、VCEとIBDPのいずれにも非常に優秀で意欲ある教師陣が、質の高い授業と支援を提供しています。